

令和2年度上小阿仁村商工会 戦略・施策・事業評価結果【令和元年度分】の概要

令和2年9月29日

上小阿仁村商工会

上小阿仁村商工会では、10年先のあるべき姿と商工会活動を具現化するための取組計画である「商工会創生プラン」（以下「プラン」という。）のもとで『地域密着・事業者に親身で身近な商工会』をテーマとしたアクションプログラムを実行しております。

このたび、令和元年度のプランの進捗状況について、プランを構成する戦略・施策・事業を対象に評価を行いました。評価の実施及び評価結果の概要は次のとおりです。

1 評価の実施

▽評価方法

評価は、プランの体系を構成している5の戦略、8の施策、15の事業を対象に、推進状況の把握や課題を抽出し、進行管理や効果的な推進のため「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき、数値目標の達成度や必要性・有効性・効率性の観点から一定の基準に照らして、自ら毎年度実施します。

こうした取り組みを通じて、改善点を今後の活動に反映させ、社会経済情勢の変化等に応じて常に見直しと改善を行いながら、プランの着実な推進と事業者サービスの一層の拡大につなげていきます。

2 評価結果の概要

▽評価結果

【A判定(順調) B判定(概ね順調) C判定(戦略, 施策評価:一部未達成/事業評価:改善が必要)】

◆戦略評価：5 戦略	A判定 1 戦略	B判定 4 戦略	C判定 0 戦略
◆施策評価：8 施策	A判定 1 施策	B判定 7 施策	C判定 0 施策
◆事業評価：15 事業	A判定 3 事業	B判定 12 事業	C判定 0 事業

プラン全体としては概ね順調に推移しています。

令和元年度はC判定になった項目はありませんでしたが、事業評価において、前年度に比べるとA判定の項目が約半分となっており、B判定の項目をA判定に引き上げる取り組みが必要となります。

小規模な商工会であるが故、施策や事業におけるマンパワー不足など課題は依然として残りますが、重点推進施策として実行している事業承継関連支援に関しては、事業所への聞き取りを通じた取り組みを重ね、継続的に支援を行うことができています。

また、計画を前倒しして手数料規程の見直しを行い、組織運営の安定化に努めています。

▽評価結果の活用

評価結果は、商工会事業の運営方法や今後の事業展開を検証する材料として反映させ、将来を見据えた安定的な商工会活動を実行するために活かしていきます。さらに、効果的で尚且つ安定的な個社支援を組織として継続していくため第2期商工会創生プランの策定等に活用していきます。